

ビートル駅伝大会、たすきをつなぎ、健脚を競う

11月3日（火）深秋の好天のもと、常葉運動場周辺を会場として第39回田村市ビートル駅伝大会が開催されました。本校からは6年生と5年生から希望者を募り、「常葉A」・「常葉B」として2チームが参加しました。また、「ときわランナーズ」からも、本校の5年生から3年生が1チームを編成し、出場しました。他にも、地元田村市、近隣の郡山市や二本松市、三春町や小野町の小学生、そして、中学生や高校生、大人の方々が参加する、活気に溢れた大会となりました。子どもたちは、ほとんどが2キロメートル前後となるアップダウンの激しいコースを、1区から8区まで、1本のたすきをつなぎながら全員が走り切ることができました。結果は常葉Aチームの第5位が最高と、惜しくも入賞（3位まで）は逃しましたが、小学生全27チームの中での堂々の成績となりました。6年生にとっては、参加する最後の陸上大会ということで、これまでの集大成となりました。これからは大会や練習を通して培った努力する心や体力を生かし、様々な分野での活躍を期待したいと思います。また、5年生から3年生の子どもたちにとっては、これからの陸上練習や大会への向けた意識や意欲を高める価値ある経験となり、こちらも大変有意義な1日となったことでしょう。

保護者の皆様には、送迎や応援を始め、当日までの児童の健康管理、準備や後片付けなどにご協力いただき、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。



【A・Bチーム 16名の勇姿】



【緊張♡ 1区スタート】



【Aチーム 3区から4区へ】



【Bチーム 1区から2区へ】



【Aチーム 4区から5区へ】



【Bチーム 6区から7区へ】



【Bチーム 8区走者ゴール】



【Aチーム 8区走者ゴール】



【健闘を称え合う子ども達】

「チーム常葉」 16名の皆さん、心をひとつに よくがんばりました。

区間	距離	A チーム		B チーム	
1 区	2. 3 km	6年	君島 さん	6年	吉田 さん
2 区	1. 1 km	6年	山口 さん	5年	半谷 さん
3 区	2. 1 km	6年	伊東 さん	5年	吉田 さん
4 区	2. 1 km	6年	佐久間 さん	5年	吉田 さん
5 区	1. 8 km	5年	先崎 さん	5年	遠藤 さん
6 区	2. 1 km	6年	吉田 さん	6年	中島 さん
7 区	1. 8 km	6年	酒井 さん	5年	嶋原 さん
8 区	1. 8 km	6年	先崎 さん	5年	浦山 さん

ぼくは1区でした。スタートなのでとても緊張しました。足が痛かったのでダメでした。ただ、それは言い訳なので悔しかったです。でも、いっぱい走れたので良かったです。

一人抜けたので、うれしかったです。一人で走るよりもがんばれるような気がしました。つかれたけれど、応えんしてもらおうとがんばれました。

ぼくはAチームが5位になってしまったことに驚きました。上には上があると思いました。



私はビートル駅伝に初めて出て、すごく緊張しました。私は2走で1走の人からタスキをもらうまで心配でした。8人で力を合わせてがんばることができました。5位という結果だったけど、良かったと思います。



思った以上に順位を上げられたので良かったです。前の人との距離をちぢめられなかったことが少し悔しいです。でも楽しかったので良かったです。

ぼくは後ろにいた人に抜かれてしまったので、残念だなあと思いました。

ぼくはAチームのアンカーになりました。順番になったときはとても緊張しましたが、がんばって走れて良かったです。

ぼくは坂と下りの多い四区を走ったので、きつかったです。坂はもう走りたくないと思いました。

私はビートル駅伝に出場して、Aチームよりはいい成績を出せなかったけど、自分では本気で走ることができて良かったです。また来年、中学校に入ったら、この経験を生かしていきたいです。

第2回学校評議員会が行われました 11月4日(水)



第2回学校評議員会が4日(水)午前10時より開催され、4名の評議員の皆様にご来校いただきました。始めに、校長より前期の学校運営や児童の学習・文化・スポーツ多方面での活躍について説明しました。ちょうどフリー授業参観1日目

で3校時の授業を参観していただきました。低学年は常小まつりの練習を、3～6年は教室での授業でした。評議員の皆様からは「子ども達が落ち着いて熱心に学習していて、大変よい。」とお褒めの言葉をいただきました。情報交換の中では、「現代の子どもは昔のように家事労働を担うなどの生活経験が乏しい。時代が変わったとは言え、子ども達には実体験をとおして様々な価値を学んでほしい。特に、自分勝手ではなく義務と責任を果たすことや他の人と協調すること、他の人と上手にコミュニケーションする能力を育てたい。」などの意見が話し合われました。学校では、今後も体験活動を重視し社会性を育むため、学校支援地域本部事業を始め外部講師の招聘や各専門機関の出前講座等を積極的に導入してまいります。